



たまる・つかえる、広がる 共通ポイントサービス「Ponta」

2015年5月8日

報道関係各位

株式会社ロイヤリティ マーケティング

東京電力、リクルートとの WEBサービス、ポイントサービスの業務提携について

共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 長谷川剛、以下LM）は、本日、東京電力株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：廣瀬 直己、以下東京電力）、および株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄、以下リクルート）とWEBサービスの開発とポイントサービスの提供に関する業務提携に向けた基本合意書を締結いたしました。

暮らしのインフラである「電気」を届ける東京電力、日常生活やライフイベントに関連したサービスを多数展開しているリクルートと共同で、2016年1月以降、エネルギーと住まいを中心にした新たなWEBサービスやポイントサービスを提供してまいります。

これにより、現在、東京電力が提供中の無料WEB会員サイト「でんき家計簿」（約270万会員）を進化させ、「暮らしのプラットフォーム（仮称）」（2016年1月サービス開始予定）の構築を実現いたします。

<基本合意の主な内容>

○エネルギーと住まいを中心にした新たなWEBサービス

東京電力の「暮らしのプラットフォーム（仮称）」にリクルートが展開中のWEBサービスを連携するほか、新たなサービスを共同開発し、日常生活や住まいに関わる付加価値の高いサービスを2016年1月以降順次提供します。

○ポイントサービス

「暮らしのプラットフォーム（仮称）」において、LMが運営する共通ポイントサービス「Ponta」を導入し、電気のご契約など、東京電力の各種サービスのご利用等に応じて、ポイントがたまるサービスを2016年1月以降順次提供します。

リクルートの発行するリクルートポイントは2015年冬にPontaポイントに変更予定であり、「暮らしのプラットフォーム（仮称）」の開始時期には、現在のPonta提携店舗に加え、リクルートのWEBサービス（じゃらん、ホットペッパーグルメ、ホットペッパービューティー、ポンパレモール等）も利用先として拡充され、より利便性が向上します。

当プラットフォームサービスを通じた、お客さまの利便性や快適性の向上を目指し、今後、3社協業し、更なるサービスの拡充を検討してまいります。

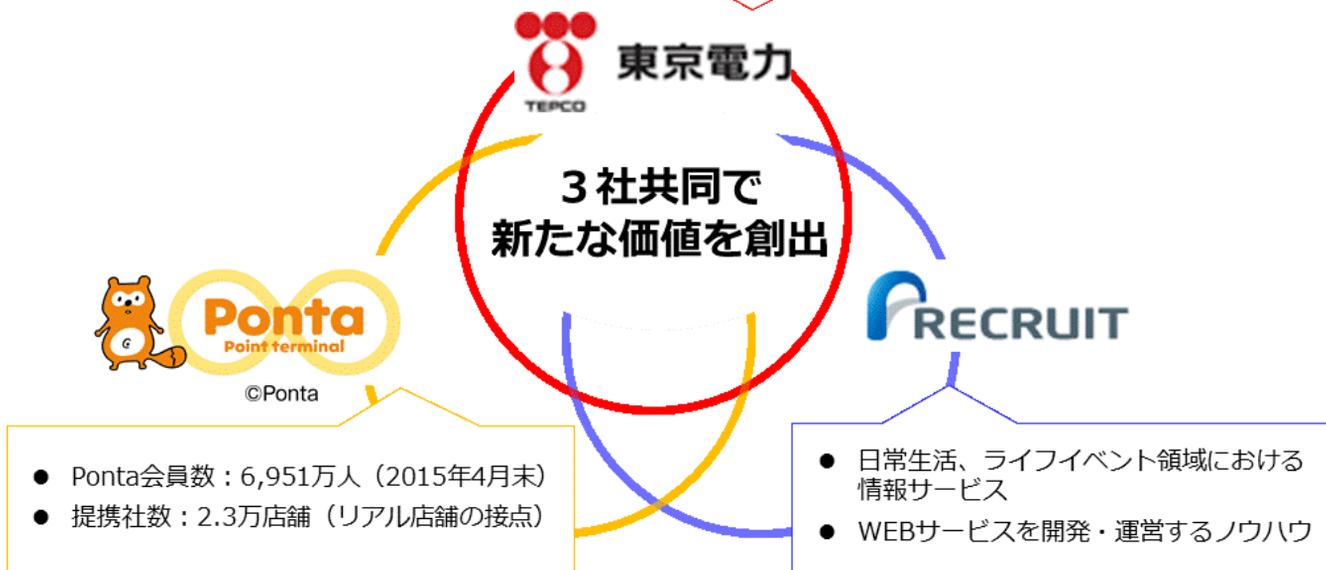
LMは、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスの提供を目指しています。



たまる・つかえる、広がる 共通ポイントサービス「Ponta」

【参考】 WEBサービス、ポイントサービスの業務提携イメージ

- 約2,000万世帯の顧客基盤
- 電力使用量・料金の情報の見える化
- 最適なエネルギー利用のノウハウ



【共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」とは】

1枚のポイントカードで様々な提携企業の共通ポイントを、ためる、つかうことのできる便利でおトクなサービスです。会員数6,951万人（2015年4月末日時点）を有する共通ポイントサービスで、提携企業79社、日本全国約23,400店（2015年5月1日時点）にて利用が可能です。

Pontaオフィシャルサイト「Ponta.jp」：<http://www.ponta.jp/>
 Ponta公式Twitter：<https://twitter.com/Ponta>
 Ponta公式Facebook：<https://www.facebook.com/ponta.official>

